

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	茶加工機導入事業
事業主体 (連絡先)	名古屋山茶生産者組合 組合長 柴原博人 (0260-34-2924)
事業区分	
事業タイプ	ハード
総事業費	707,700円 (うち支援金: 471,000円)

事業内容

茶選別機(棒取り)の導入により、良質茶を生産し販売価格の増を図った。

あわせて、茶園管理講習会、茶園コンクール等を行ない良質茶葉の生産に取り組んだ。



【茶選別機の導入】

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

生産者の良質茶の生産に向けての、取組みが顕著となった。機械導入にあわせ、異物混入や大葉、硬茎等の混入防止について、組合としても啓蒙活動に取り組んだ結果、凍害年の茶としてはまずまずの茶の品質を得ることが出来た。

施肥、適期の整枝、摘採の再確認ができ、今後の収量アップ、品質向上に効果が期待できる。

選別機の導入により、良質な荒茶の加工の目途が確立した。

【目標・ねらい】

- 良質生葉の生産
- 良質荒茶の生産により販売価格の増

自己評価 (目標達成率) 【A】

今後の取り組み

21年度は、茶摘みを間近に控えた4月28日に厳しい凍害があり、著しい減収となったが、これを機に講習会を行い、茶園の適正管理の徹底を図った。今後は、抜本的な茶の品質向上に向けた取組みとして、更新管理等、良質な荒茶生産に向けた管理の推進を図る。

22年度の目標を生産量で105%、販売額を120%に設定し、良質茶の生産、販売に向けて、講習会を開催し、茶園の適正管理を一層促進する。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。